

南部中PTAって何してるどころ？

そもそもPTAって何？



南部中学校のPTAは、学校に通っている生徒の保護者と学校職員により構成される団体です。子どもたちのすこやかな成長のために、家庭、学校、地域社会がお互いに協力し合っ
てさまざまな活動を行います。学校単位の単Pだけでなく、市町村レベルの市P、県レベルの県Pなど、複数のPTAが集まって活動することもあります。



PTAの活動ってなんか大変そう。仕事もしてるし、
時間が取れないから何も手伝わないかも・・・



南部中PTAは「楽しく・仲良く・無理なく」の『3く
ス』を合言葉に活動しています。

保護者の皆さんの負担を軽くできるよう、委員会の集まり
は極力少なくして、LINEやメールでのやり取りを増やして
います。委員会活動はあくまでもボランティアですので、
どうしても都合がつかず活動に参加できない方は、まずは
学校やPTA活動へ関心を持っていただくだけでも充分で
す。

必要な人数が集まらなかった場合でも抽選などで強制的に
クラスから集めることはせず、集まった委員の数に見合っ
た活動を行っています。



具体的にPTAって何をしているの？



- ・学校のイベントの手伝い
(体育祭やまほろば祭などのイベントでの参観者の誘導や自転車置き場の整理)
- ・広報紙の作成、バザー開催、防犯パトロール、お知らせの作成
- ・PTAバレーボール大会や教育講座の企画運営・参加、標語コンクールなどへの参加応募の取りまとめ
- ・学校内、家庭内を通じての生徒の教育環境の整備
- ・花束や卒業証書フォルダの贈呈、全体応援するような大会への差し入れの提供
- ・部活動支援金のお願いと集金、学校への贈呈などを行っています！

学校に対して関心をもつことがPTA活動の第一歩です。

学校からの連絡に目を通し、子どもからの相談にはその場で答え、また子どもにも積極的に声をかけるなどの家庭内の行動もPTA活動のひとつです。

役員をやって良かったことや特典は何かあった？





- ・学校（先生）とのコミュニケーションが取りやすくなるので、学校へ要望を伝えやすくなりました。普段家では見られない子どもの様子も見ることができました。
- ・学年やクラスの違う保護者と知り合うことができたので、保護者同士の情報共有や繋がりが生まれました。
- ・学校行事に参加するときに、PTAの仕事として近くで観覧できることもありました。

PTA本部って何のためにあるの？
具体的には何をしているの？



南部中PTA本部では会則および南部中PTAが独自に設定したPTA憲章に基き、会長、副会長、庶務、会計、会計監査からなる本部役員と、各委員会の委員長および副委員長で別表のような活動をしています。



学校のイベントの手伝い

- ・入学、卒業式等の式典への出席、代表挨拶
- ・体育祭、まほろば祭などの記録用ビデオ撮影など



本部打ち合わせ 実行委員会

- ・PTA活動を円滑に進めるための年数回の本部打ち合わせや実行委員会の開催
- ・回数を減らすために、書面やLINE上でのやり取りのみで行うこともあります。

流山市青少年社会環境浄化 事業への参加

お店への利用状況の聞き取りと調査・結果の報告

緊急時の取りまとめ役



総会・懇談会・会議・バレー部大会の応援
市/県PTAからのコンクール作品募集に関するお知らせと応募仲介
PTA研究大会への対応など

流山市PTA連絡協議会関連の 行事への参加



PTA会費の予算検討

- ・生徒の生活環境を向上させるために、市の予算だけでは不足してしまうものに対する購入補助
- *令和3年度は体育祭の生徒への日除け支柱としても流用できる防球ネットや園芸用品に使用しました。

